

令和2年度一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会事業報告書

1. 理事会・総会の開催

ア 理事会

- (ア) 第1回 令和2年6月17日（書面開催）
 - *神奈川県障害者スポーツ振興協議会からの事業の承継について
 - *会員規程の改正について
 - *令和2年度事業計画の改訂について
 - *社員総会について
- (イ) 第2回 令和2年12月18日（書面開催）
 - *会員の加盟について
 - ・正会員の加盟について
 - ・賛助会員の加盟について
- (ウ) 第3回 令和3年3月16日（書面開催）
 - *令和3年度事業計画について
 - *令和3年度収支予算について
 - *役員報酬について
 - *障がい者スポーツ定着化事業に係る実施団体の選定について

イ 総会

令和2年第1回理事会の時点において、正会員（一般社団法人上の社員）は会長及び専務理事2名で、理事会提案に同意したため、一般法人法第58条社員総会の決議の省略および本会定款第19条 議決・報告の省略により、6月17日付けで社員総会の決議があったものとみなした。

2. スポーツ教室等の開催

ア スポーツ教室

障がい者スポーツの機会拡大のために、オープンする県立スポーツセンターを活用し、障がい者スポーツ教室を開催した。

(ア) 実施種目

*水泳（プール）

秋季 10月8日～12月10日 全10回 10回×2コース
参加者 14名（知的障害）

冬季 新型コロナウイルス感染拡大により中止

*卓球（フェンシングフロア・アリーナ1 他）

秋季 10月7日～12月16日 全10回 5回×2コース
参加者 27名（知的障害、精神障害、身体障害）

*サウンドテーブルテニス（多目的フロア1）

秋季 11月18日～12月16日 全5回 5回×1コース
参加者 1名（視覚障害）

*ダンス（多目的フロア2）

秋季 10月13日～12月22日 全10回 5回×2コース
参加者 12名（知的障害）

*ボッチャ（多目的フロア1）

冬季 新型コロナウイルス感染拡大により中止

*トランポリン（アリーナ1 サブフロア）

冬季 新型コロナウイルス感染拡大により中止

(ウ) 参加料 無料

(エ) 講師等

*水泳 金井 茂夫氏 他5名 [神奈川県水泳連盟 ほか]

*ダンス キハラリュウ氏 他1名 [(一社)ピッカ]

*卓球 柏木 眞子氏 他3名 [神奈川県卓球協会]

*サウンドテーブルテニス 長井 渉氏 [神奈川県卓球協会]

○ボランティアサポート 5名（大学生等）

イ 市町村・学校等への障がい者スポーツ教室への講師派遣

市町村や学校が開催する障がい者スポーツ教室に講師を派遣

(ア) 実施内容

①令和2年11月26日(木)

②神奈川県立荇田高等学校 生徒40名（スポーツ系コース）

③車椅子バスケットボール体験講座

講師 松井 昭二氏 他3名 [湘南スポーツクラブ]

(イ) 派遣費用 無料

3. 障がい者スポーツを支える人材の確保

障がい者スポーツ全体の底上げを図るため、県及び(公財)神奈川県身体障害者連合会と連携し、障がい者スポーツを支える人材の養成及びスキルアップを行った。

ア 障害者スポーツサポーター養成事業

(ア) 実施期日・会場

*第1回 令和2年11月28日(土)～29日(日)

相模原市けやき体育館 参加者 5名 (応募8名)

*第2回 令和2年12月19日(土)～20日(日)

横浜市：県立スポーツ会館 参加者 20名 (応募39名)

*第3回 令和3年1月23日(土)～24日(日) 中止 (応募37名)

*第4回 令和3年2月6日(土)～7日(日) 中止 (応募12名)

(イ) 講習概要

*講習時間 講義と実技 計10時間

*講習内容 障がい者の理解とスポーツ、ボランティア論、安全管理、障がい者との交流（実技含む。）等

(ウ) 受講料 無料

イ スキルアップ研修

障がい者スポーツを支える人材のための、スキルアップ研修会を実施した。今年度は、新型コロナウイルス感染対策についての内容を取り入れた。

(ア) 実施期日・内容

- | | | | |
|------|---------------|-----------------|-----------|
| *第1回 | 令和2年11月14日(土) | トレーニング、障害の防止・ケア | 参加者 8名 |
| *第2回 | 令和2年12月13日(日) | ボルダリング | 参加者 14名 |
| *第3回 | 令和3年1月16日(土) | 卓球 | 中止(応募20名) |
| *第4回 | 令和3年1月30日(土) | 陸上競技、ボッチャ(身体障害) | 中止(応募25名) |
| *第5回 | 令和3年2月13日(土) | 災害時対応、救急法 | 中止(応募11名) |

(イ) 講習概要

- *会場 県立スポーツセンター
- *講義と実技 計10時間

(ウ) 受講料 無料

ウ 人材マッチング

これまで、神奈川県が養成した障がい者スポーツを支える人材を有効に活用するため、障がい者スポーツの競技会やイベント等で活動希望者と主催者とのマッチング事業で、具体的には、県障がい者スポーツ協会のWEBサイト内に情報を掲載するとともに、電子メール・SNSを活用して周知を実施し、ピアスポーツかながわ等計8事業で85名の人材を活用することができた。

4. 障がい者スポーツの大会の運営

障がい者にスポーツ参加の機会を提供し、障がい者の社会参加及び自立を促進するため、障がい者を対象としたスポーツ大会を開催した。

ア 神奈川県精神障害者スポーツ大会

精神障がい者の増加による社会活動のニーズの増大を踏まえ、県内全域の精神障がい者を対象として次の競技のスポーツ大会を県その他関係団体と協働して開催した。

(ア) バレーボール競技

*日程 令和2年11月6日(金)

*会場 大和スポーツセンター

*参加チーム 6チーム 107名

県 域 優勝 アーセイ厚生ファイターズ

横浜市 優勝 チームさいとう 2位 相原レインボーズ

相模原市 優勝 Flying Fish 2位 ほのぼのスターズ

(イ) ボウリング競技

*日程 令和2年12月11日(金)

*会場 湘南とうきゅうボウル

*参加人数 46名

(ウ) ピアスポーツかながわ

*実施期日・会場等

・第1回 令和2年10月1日(木) 横浜市神奈川スポーツセンター

参加者 98名(内 指導員等 54名)

・第2回 令和2年12月17日(木) 秦野市総合体育館

参加者 81名(内 指導員等 48名)

・第3回 令和3年1月29日(金) 県立スポーツセンター

中止

*実施種目 フットサル、バスケットボール、卓球、バドミントン、
軽スポーツ等

*内 容 プロチームの指導員等による種目指導、気軽にスポーツ体験

イ ゆうあいピック大会

昭和56年からおこなっている伝統的な知的障がい者を対象とした団体競技の全県的な大会である「ゆうあいピック大会」を神奈川県障害者スポーツ振興協議会から継承し、県その他関係団体と協働して開催した。

(ア) サッカー競技

・会場 県立西湘地区スポーツセンター

・概要 令和2年11月15日(日) A, B, Cブロック

参加者 6チーム 114名、ボランティア等 38名

優勝 横浜FマリノスFC 2位 アルゼンチンアキティブ

令和2年11月21日(土) Dブロック

前日豪雨のためのグラウンド不良により 中止

(カ) バスケットボール競技

参加者 18チーム 114名、ボランティア等 48名

- ・会場 県立スポーツセンター アリーナ1
- ・概要 令和2年10月31日（土）
 - 男子Bブロック 6チーム
 - 優勝 AST 2位 二ツ橋高等特別支援学校
 - 女子ブロック 4チーム
 - 優勝 松が丘BULLS女子 2位 川崎中央支援分教室女子
- 令和2年11月1日（日）
 - 男子Aブロック 8チーム
 - 優勝 日野中央高等特別支援学校 2位 松が丘BULLS B

(ウ) バレーボール競技

参加者 3チーム 36名、ボランティア等 38名

- ・会場 横浜市神奈川スポーツセンター
- ・日程 令和2年11月23日（祝） 3チーム
- 優勝 シガツホワイトレオネ 2位 日野中央特別支援学校A

(エ) ソフトボール競技

- ・会場 秦野市おおね公園スポーツ広場
- ・日程 令和2年9月26日（日）（予備日10月3日（土））
- 参加1チームのため中止

5. 障がい者スポーツの普及啓発

ア ホームページの運営

県障がい者スポーツ協会の活動内容を広報するとともに、県障がい者スポーツ協会の活動に関する情報を広く公開をするためのホームページを開設し、運営した。

ホームページの内容

- ・県障がい者スポーツ協会ホームページ
- ・県ゆうあいピック大会ホームページ

イ 広報誌の発行

広報誌の発行は行わず、ツイッターで県障がい者スポーツ協会の活動や障がい者スポーツの施策を啓発した。

ロ 新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの作成

新型コロナウイルス感染拡大防止策に基づく、一般社団法人神奈川県障がい者スポーツ協会主催のスポーツ大会等の参加者への注意事項を作成した。